社会福祉法人 水交会

しみずだより

発　行
〒014－0204
大仙市清水字館越79－2
指定障害福祉サービス事業所 しみず
第13号
令和３年５月発行

お花見散策 4月22日(木)

ドライブしながら斉内河川公園や八乙女公園の桜を見に行きました。とてもよく晴れて楽しい散策となりました。

反省会 3/12(金)

一年間頑張った事について各作業班で発表し合い、その後は余興や会食で締めくくりました。気持ちを新たにして新年度も頑張ります。

佐藤平さん：ゴムパッキン作業でパッキンの剥がし方を頑張りたい。たくさん作りたいです。

地域美化奉仕 4/21(水)

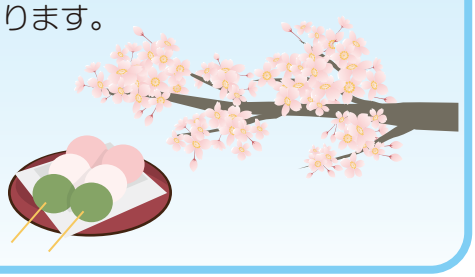
地域の方々が気持ちよく道路を使えるよう、しみず近隣のゴミ拾いを頑張りました。

しみず近隣の風景 4/21(水)

隣接する清水小学校の校庭の桜が今年も花を咲かせました。青空によく映え、とても綺麗です。

毎年この桜を目にする度に、新たな一年の始まりを実感します。

佐藤亜璃紗さん：桜を見ると、花見をしながらお団子を食べたくなります。



ありがとうの会 3/24(水)

音楽ボランティアの方々をお招きし、日頃の感謝を込めて演奏や合唱をしました。毎週楽しみにしています。これからもよろしくお願いします。

岡本直樹さん：これからも音楽の先生やみんなと楽器演奏をたくさんやりたいです。

退所のお知らせ

令和２年度、２名の方が退所されました。たくさんの思い出をありがとうございました。お二人の新天地での活躍をお祈りしております。

佐藤 大樹 さん
（令和３年１月29日付で退所）

佐々木 卓 さん
（令和３年２月26日付で退所）

よろしくお願いします

佐々木　龍公 施設長
令和3年4月1日付で、かわ舟の里角間川からしみずへ

利用者の皆様、家族の皆様、お久しぶりです。まつくらに２年、かわ舟の里角間川に１年、そしてしみずに戻ってきました。利用者、家族の皆さんから「おかえり」と声をかけていただいた時は、我が家に帰ってきたような気持ちになりました。久しぶりにお会いして感じたことは、ひとりひとりがしっかりとした意思を示し、しみずの活動や作業に取り組んでいる姿を見て、成長した方が増えたと思いました。

コロナウイルスの影響で各行事の縮小、または中止と利用者の皆さんの楽しみが減ってしまい心苦しいですが、コロナ対策を万全として皆さんがしみずに来て楽しかったと満足していただける施設作りを行っていきたいと思いますので、今後ともどうかよろしくお願いします。

お世話になりました

樫尾　正義 さん
令和3年4月1日付で、かわ舟の里角間川(法人本部)へ

新型コロナウィルスの流行から１年以上が経ち、県外との往来も難しいこの頃です。昨年４月、３年ぶりに施設長を拝命し、「しみずから感染者を出さない」という気持ちで職員と共に対策に奔走してきました。県や大仙市からマスクなどの支援を戴き、対策のための補助金で自動消毒器やドアノブの交換をし、昼食も人数を分散して食べるようにしています。ご家族の皆様からも様々なご協力を戴き、ありがとうございました。

新施設長はしみずの勤務経験者で、皆さんにも顔なじみです。よろしくお願いします。

大変お世話になり、ありがとうございました。

佐々木　和公 さん
令和3年4月1日付で、かわ舟の里角間川へ

平成27年４月にしみずに異動してから６年が経ちました。６年はあっという間でしたが楽しかった事や辛かった事、おもしろかった事がいっぱい思い出されます。登所後の皆さんの「おはよう」の元気な挨拶に、私のやる気スイッチが押され、「今日も一日頑張ろう！」という気持ちになりました。４月からは、かわ舟の里角間川へ勤務していますが皆さんとまたお会いできると思っています。

本当にお世話になりました。ありがとうございました。

皆さん、毎日通所して明るく、楽しく、元気にお過ごしください。

編集後記

今年も春の陽気と共にきれいな桜を見る事ができました。一方、新型コロナウイルスの影響で明るい話題が少なくなっていくように感じる事があります。そんな中、日々頑張っている利用者の皆さんは誰もが活力に溢れて生き生きとしています。この感覚を忘れないよう、自分を鼓舞して日々を送りたいです。　（藤澤　研郎）